Shingama

2年経った今、

新たに一人を雇

プロジェクトの第

活動しています。2017年に 会的弱者の雇用創出も目指して

プロジェクトを立ち上げてから、

を楽しませています。 さまざまな花が咲き、 一方で、浦戸諸島は東日本大 浦戸諸島には季節ごとに キや菜の花、ラベンダー 訪れた人

花薫る島を活気づけた

浦戸

の花物語プロジェクト

の振興のために充てています。 を原料にパンやお菓子を開発、 です。羽生さんは、島の花など ェクト」発起人の羽生裕二さん いるのが「浦戸の花物語プロジ にできることは何かと活動して そんな島の状況を見て、自分 羽生さんは、生まれつき耳が 収益の一部を浦戸諸島 みました。

催団

体

そして第1回

思い出を伺いました。

いと思います」と笑顔で意気込 れてもらえるきっかけを作りた 目標にしています。 品を開発しました。将来的には クトを知ってもらい、 市内にお住いの方に、プロジェ ですが、いつでもお買い求め ラベンダーやオリーブなど、 して、島のつばき油を使った商 ただけるようにする予定です。 、て浦戸産に切り替えることを 羽生さんは「商品は受注生産 浦戸に訪

り」です。

震災で大きな被害を受け、

復旧工事が行われていま



むために、市内の事業所で勤務

諸島の存在を知ったと話します。 していました。そのときに浦戸

これらのことから、羽生さん

浦戸振興だけではなく、社

聞こえません。もともと、障が

い者雇用に向けて実務経験を積

(写真/昭和57年9月塩竈市魚市場)

祭りの名称は、「市民の人たちのための祭りに しよう」ということで、「しおがま市民まつり」 にしました。魚市場で開催したのは2回だけで すが、当時は魚を目当てに来た人たちも多く、 約1万人の人たちでにぎわいましたね。第3回 (昭和60年) から商店のにぎわいを取り戻そうと 本町周辺に会場を移し、開催日も4月第4日曜 日に変わりました。現在の場所に移ったのは第 6回(昭和63年)からになります。

しおがまの昔 思 出写真館 懐 かし

り返ります。 などを写真で紹介し、皆さんの思 竈の懐かしい風景や街並み、

部の前身)」で幹事長をされていた菅原周二さん り」が母体となっているそうです。 年の記念行事として行われた「しおがま産業ま 56年の市制施行40周年と塩釜商工会議所設立 にぎわう春の恒例イベント「しおがま市民まつ 今回は、毎年子どもから大人まで大勢の 塩竈市魚市場で開催されました。 (塩釜商店青年協議会(塩釜商工会議所青年 今年36回目の開催となります 「しおがま市民まつり」 人々の暮らしぶり い出とともに振 当 が 人たちで 昭 時 35周 昭 0 57

主に昭和40年代から平成10年頃までの塩竈の写真を募集し ます。詳しくは市ホームページをご覧いただくか、政策課市 政情報係(☎355-5728)まで問い合わせください。

つどいの地

永代管理供養墓 ~しあわせ~

基本料金

永代使用料及び管理料

式 40万円 (税別)

永代にわたって大切な人に会いに来ることが できる安らぎと安心の碑。跡継ぎがいない方でも 安心のプランとなっております。※詳しくはお問合せください

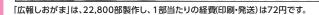
ご夫婦お二人様

永代使用料及び管理料 式 60万円 (税別)

ペット合同供養墓あり

塩釜市月見ヶ丘

お問合せ **2**022-762-8656 仙塩丘の上霊園 検索



経営許可番号/塩竈市指令第678号

料金形態

宮城県塩竈市

向ヶ丘25番9号